

平成30年 4月 6日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ

団体名

所在地

連絡先

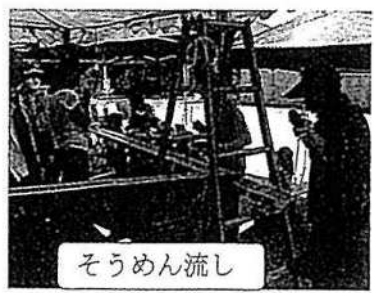
代表者役職・氏名

トクダイヒニエイリカブドウホウジン

特定非営利活動法人

オカヤマシコ

岡山市子どもセンター

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) ☒ ア 地域課題解決 ☐ イ 地域課題掘り起し ☐ ウ 地域計画づくり ☐ エ 地域課題解決型の地域組織づくり ☐ オ その他
事業名	御南和やかサロン
事業実施区域 (小学校区)	御南小学校区
①事業実施内容	乳幼児の子育て支援を中心とした多世代交流を毎週火曜日と水曜日、10時～13時に開催している。屋外や室内で遊ぶ中、親子同士のおしゃべり会や地域の方も交えた季節を感じ、文化に触れることができる体験交流の場（お花見、そうめん流し、お正月飾り、絵手紙、ハロウィン、焼き芋）を開催した。子育てや地域づくりに関する学習会（絵本の読み聞かせ、防災ワークショップ、誕生祭、和やかバザー）も実施できた。 「御南和やかサロンだより」（別紙あり）を御南小学校区で回覧したり、近隣公民館や本庁に設置したりしている。子どもセンターのHP、FBでも発信している。  外遊びの様子  室内遊びの様子  おしゃべり会  そうめん流し  お正月飾り作り  御南和やかバザー

② 解決を目指した課題	参加者が年々増えており、人と人とが集い、つながり、交流できる場としてサロン継続への期待の大きさを感じている。また、岡山西支援学校との交流の絆もできている。今年度の継続実施に向けては、 ①参加者の子ども、大人に常時関わるスタッフの関わり方（見守り方、安心安全への対処、発達障害などに対する専門的知識）の研修を充実させていく。 ⇒スタッフ全員の参加とはなかなかないが、H29 年度社会教育実践専門講座「家庭教育支援」の講座「子育て支援拠点の取り組み」「地域の人材活用あれこれ」「子育てサロン」「場の工夫あれこれ」などに参加した。また、子育て応援サークル カンガルーポーでの発達障害の講座や岡山県地域子育て支援拠点等従事者現任研修にも参加し、引き続き、あらゆる方面でのスタッフ研修に参加していく。 ②幼稚園跡地を使用している利点を生かし、子どもの成長発達のためにも園庭での外遊びができるよう環境を充実していく。 ⇒遊具でというより、ある物（例：桜吹雪の花びらを手でつかまえる、落ち葉で遊ぶ、氷に触るなど）の五感が刺激されるような外遊び体験が充実できるようにしていきたい。プレーパーク体験会も実施する方向で計画している。 サロンに来ている若い子育て世代と地域在住の高齢者の三世代交流を最重要課題として縛られることなく、地域全体で子育て世代と地域在住の高齢者との出会い、温かい交流が展開されるように取り組んでいきたい。
③ 目的・目標の達成状況	ア 地域課題解決⇒解決を目指した課題の達成状況 若い子育て世代の親が子どもとともに集い交流し、子育ての情報交換や悩みを相談し合える場をつくる。 ⇒昨年度に引き続き週 2 回 火曜日と水曜日の 10 時～13 時にベターライフ御南でサロンを開催した。今年度年間 90 日親子のべ 3,266 人（一日平均 36.6 人）の参加だった。（H27 年度 1,058 名一日平均 15.3 人/日、平成 28 年度 1,736 名一日平均 25.9 人/日）参加者からは、「私自身親として悩むことは多いですが、相談したり、話を聞いてもらえたりできて助かっています。」「年配の方の意見やお話を聞くことができたり、家ではできないそうめん流しや運動会の体験などもできて、楽しく過ごしています。」などたくさんの感想が寄せられた。「子ども自身ができることを発見することがうまくなりました。」との声は、このサロンで子どもに寄り添ってじっくり見守れる心の余裕が生まれたことであり、少しでもワンオペ育児の解消につながっていると信じて活動していきたい。 寒い冬でも外遊びが大切であることを実感する参加者が増えてきた。寒さ暑さに関わらず、一年を通して利用者がお友達を連れてきて、一日 20 組前後の親子が参加するようになった。 また、地域住民の高齢者と若い世代の親とが出会い、関わりあえる場を提供し、地域の多様な世代の人がお互いに支えあう地域づくりをしていく。 ⇒季節の行事や今年度から始めた偶数月の「みんなでランチを楽しもう」は 4 月のお花見、12 月の和やかバザーに多くの地域の方の参加があり、幼い子どもたちの様子を見ながら、食事したり交流したりする様子も見られた。そうめん流しや焼き芋は季節条件により高齢者の参加が一人ずつとなってしまった。 計画にはなかったが、今年度初めて、7 月に久米いきいきサロンとの交流会を実施した。ギターに合わせて童謡を一緒に歌ったり、出身地を自己紹介しあったりした。同じ町内とわかり、顔見知りなるよう交流を深めていた。今後はいきいきサロンの方とも協議しながら、交流の回数を増やしていきたい。 昨年度に引き続き岡山西支援学校の生徒による野菜販売や職場実習を通じて、高校生と若いママや子どもたち、地域の方とがお互いに声をかけあう姿も見られた。一人暮らしや高齢者世帯の方々がサロンに気軽に来られる仕掛けが今後も課題である。

情報公開 ④企画等の工夫と	・地域の方との交流ができるようにと偶数月での「みんなでランチを楽しもう」に取り組んだ。高齢者の場合、季節や雨天などにより出足が影響されるので、一概には言えないが、高齢者と子どもたちの距離が近くなり、外遊びの片付けをしている親子や残って遊んでいるいつもの子どもたちに、にこやかに声をかけてくださったりして温かい雰囲気にも包まれた光景が見られた。 ・「御南和やかサロン便り」の毎月の町内回覧、近隣公民館、保育園、岡山西支援学校とも連携を取りながら広報、情報提供できた。 ・NPO 法人岡山市子どもセンターのHP や FB で活動の様子を発信できた。今年度作成した御南和やかサロンリーフレットを活用しながら、情報提供に使用していく。
⑤次年度計画	今後とも御南和やかサロンが乳幼児連れの若い世代や地域住民の居場所となるよう火曜日と水曜日に継続して開催していく。季節の行事、親子・異年齢で集う交流の場、多世代交流のできるサロンを目指していく。地域の子どもから高齢者までが安心して自分らしくいることができる居場所になるよう努める。 ・季節を感じ、文化に触れることのできる体験の場の提供 ・「外遊び」のできる環境づくりと機会の提供 ・親子が異年齢で交流できる場の提供 ・子育てや地域づくりに関する学習会の実施 ・「子ども」「地域づくり」「遊び」に関する情報発信
⑥事業実施者の評価・感想、審査会での助言及び意見を踏まえた改善	・御南和やかサロンが乳幼児連れの若い世代や地域住民の居場所となるよう週2日火曜日と水曜日に継続して開催してきた。年々参加者が増え、子育て世代のニーズの高まりに継続の意味を強めている。多世代交流を目指した「みんなでランチを楽しもう」は、改善を考えながらも継続実施する。 ・このサロン開催日だけでなく、ベターライフ御南主催の「親子土曜塾」にも参加される親子が増えてきており、その親子土曜塾の運営に参加されている高齢者の方との触れ合いができつつある。サロン開催日だけの高齢者とのふれあい、交流に縛られることなく、地域全体で子育て世代と地域在住の高齢者との出会い、温かい交流が展開されるように取り組んでいきたい。 ・以上のことから今後とも季節の行事、親子・異年齢で集う交流の場、多世代交流のできるサロンを目指していく。地域の子どもから高齢者までが安心して自分らしくいることができる居場所になるよう努める。多世代交流という点では、長期休業中の小学生、中学生やその大人の参加、交流なども視野に入れて、みんなでつくる（自主的にサロン運営やスタッフに反映されるような）有意義な活動を展開し、取り組んでいきたい。

○区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容 ・子どもに対する地域からの支援活動をしていく中で、高齢者も含めてこれから地域をもっと引き込んでいていただきたい。 ⇒季節感のある行事(花見、草もちを作ろう、そうめん流し、ハロウィンなど)や和やかサロン誕生祭、和やかバザーなどをサロンだよりや声掛けにより広報し、参加を促していく。しかしながら高齢者だけに当日の体調や天候などで欠席になる場合もあるので、地域の方に根気よく声をかけていく。 ・自己資金の確保と予算の適正かつ効率的な執行に努めた事業報告をしてください。 ⇒自己資金では御南和やかバザーに地域の方もバザー品を多く提供くださった上に購入もたくさんしてくださり、十分確保することができた。サロンの状況をまとめたリーフレット(200部)の作成にも充てることができ効果的に執行できた。 ・審査会の意見やコメントを参考にされるとともに、これまでの成果や課題を踏まえ、さらに意義ある取り組みとなるよう創意工夫をお願いします。 ⇒今後も季節の行事、親子・異年齢で集う交流の場、多世代交流のできるサロンを目指し、地域の子どものから高齢者までが安心して自分らしくいることができる居場所になることを目指し、スタッフ研修を行い資質向上に努める。 右記のⅠ～Ⅴの該当部分に○を付けてください。なお、Ⅳを選ばれたときは、その理由を下記()内へ記入して下さい。 (理由：)	助言等の内容について、改善ができましたか。 Ⅰ できた ☒Ⅱ おおむねできた Ⅲ 一部できなかった Ⅳ まったくできなかった Ⅴ 改善意見がなかった
---	--

⑧事業実施経過

※時系列に沿ってご記入ください。事業実施のための準備や打ち合わせ会合日などもご記入ください。補助事業実施決定前の準備活動についてもございましたらご記入ください。

月	日	内 容
4月	4日 5日 11日 18日 " 25日 "	・お花見(親子47名、地域の方11名含む) ・お雛様をしまい、五月人形飾る ・絵手紙(5名) ・ゆっくり日おしゃべり会(大人13名) ・岡山西支援学校の実習受け入れ ・岡山西支援学校の実習受け入れ ・おさんぽ(親子17名)
5月	2日 16日 23日 30日 31日	・絵手紙(2名) ・ゆっくり日おしゃべり会、草餅を作って食べよう(大人23名、うち地域の方2名) ・手作りおもちゃを作ろう(30名) ・ミニ運動会(42名) ・岡山西支援学校の実習受け入れ
6月	6日 " 14日 20日 27日 28日	・絵手紙(2名) ・岡山西支援学校による野菜販売 ・誕生祭(34名、うち地域の方7名) ・おしゃべり会(大人19名) ・みずあそび開始 ・講座「絵本を楽しもう」(大人14名)
7月	4日 " 5日 11日 12日 18日 19日	・絵手紙(3名) ・岡山西支援学校野菜販売 ・久米いきいきサロンとの交流会(11名といきいきサロン20名) ・岡山西支援学校による実習 ・講座「ベビーマッサージ」(親子37名) ・ゆっくり日おしゃべり会(大人12名) ・みずあそび開始
8月	1日 8日 9日 22日 23日	・ペットボトルのおもちゃ作り(2名) ・手形、足形を押そう(11名) ・手形、足形を押そう(9名) ・みずあそび ・そうめん流し(44名)
9月	5日 6日 12日 13日 " 19日 26日	・絵手紙 ・岡山西支援学校による野菜販売 ・親子防災ワークショップ(20名) ・わらべうた、大型絵本読み聞かせ ・岡山西支援学校によるクッキー販売 ・ゆっくり日おしゃべり会(16名) ・講座「子どもの食事とおやつ」(19名)
10月	3日 4日 17日 24日 25日 31日	・絵手紙(2名) ・岡山西支援学校による野菜販売 ・座談会「子どもの発達について気になることをきこう、話そう」とおしゃべり会(25日) ・ミニ運動会(親子43名) ・岡山西支援学校による野菜販売 ・ハロウィン(親子81名)

スタッフ会議
(25日)

・スタッフ間で
振り返りをし、
共有している。
(毎日)

・サロン日誌を
記入する。(毎
日)

スタッフ会議
(23日)

実行委員会
(23日)

・外遊び(随時)

・絵本の読み聞
かせや貸し出し
(随時)

スタッフ会議
(21日)

大型テント
設営(13日)

・「御南和やか
サロンだより」
(毎月発行)

スタッフ会議
(26日)

・スタッフ研修
(備前県民局子
育て支援課主催
の基礎研修年5
回出席した。)

スタッフ会議
(22日)

スタッフ会議
(26日)

スタッフ会議
(25日)

11月	7日 21日 28日 29日	・絵手紙（1名） ・おしゃべり会ゆっくりの日（15名） ・松ぼっくりのミニツリー作り（9名） ・クリスマスカード作り（7名）	スタッフ会議 （29日）		
12月	5日 ～6日 12日 13日 19日	・和やかバザー（6日～7日、2日間で 143名）うたごえ喫茶、カレー、 豚汁、手作りケーキ販売 ・お正月飾り作り（18名） ・絵手紙（5名） ・おしゃべり会とゆっくりの日（12名）	スタッフ会議 （20日）		
1月	17日 23日 24日	・岡山西支援学校による野菜販売 ・座談会「こどものやる気に繋がるおも ちゃの選び方、遊び方」（18名） ・わらべうたとふれあい遊び	スタッフ会議 （24日）		
2月	6日 13日 14日 20日 21日	・絵手紙（2名） ・紙芝居とふれあい遊び ・焼いもを焼こう（親子62名） ・座談会「子どもの発達の凸凹に寄りそ う」（14名） ・岡山西支援学校による実習	スタッフ会議 （27日）		
3月	6日 " 14日	・絵手紙（2名） ・お雛さまを飾ろう ・岡山西支援学校による実習		実行委員会 （20日）	

90日間開催 一日平均：36.3人

参加者：のべ人数 3,266人（大人1,503人、子ども1,763人）

⑩ 収 支 決 算 書

◆ 収 入

単位: 円

項 目	予 算 額	決 算 額	備 考
岡山市補助金	120,000	120,000	
負担金	20,000		
参加費	30,000	37,000	
協賛金	10,000	10,000	ベターライフ御南
寄付、他収入	60,000	80,709	寄付、バザーなど
計	240,000	247,709	／

◆ 支 出

単位: 円

項 目	予 算 額	決 算 額	内容(必ず記載してください)
①消耗品費	102,000	124,792	マット2個、玩具、紙、インク
②食糧費	5,000	3,648	会議用お茶
③印刷製本費	36,000	54,000	リーフレット2000部
④燃料費	15,000	7,076	灯油
⑤光熱水費			
⑥通信運搬費	2,000	820	切手、はがき、レターパック
⑦広告料			
⑧手数料			
⑨使用料・賃借料			
⑩原材料費	14,000	7,261	米、野菜
⑪委託料			
⑫工事請負費			
⑬報償費	56,000	50,112	講師謝金@5,568×9人
⑭保険料			
⑮旅費			
研修費	10,000	0	
計	240,000	247,709	／